

佐々町立佐々中学校 学校だより(HP)

「ときめき」

第 21 号 令和3年 12 月 23 日(木) 文責 校長 井上博之

○ 学校訪問がありました

11月24日(水)に、町教委と教育委員の学校訪問がありました。佐々町教育長、次長、指導主事、教育委員等による全教科の授業参観(2校時~3校時)、図書室にて校長からの学校経営等に関する説明と質疑応答等を行い、指導助言をいただきました。

質問やご意見、指導助言として、電子黒板を含めた学校内外の教育環境に関すること、授業規律や個別最適化された授業の在り方や授業改善に関すること、生徒指導や不登校生徒への支援に関すること、タブレットPCの有効活用に関することなどがありました。

学校の課題と目標を教職員で共通理解し、教育資源、教育環境を整えながら、全ての生徒が主体的に学びに向かい、自己実現ができる学校づくりを行うための具体的な対策を実施していきたいと思えます。



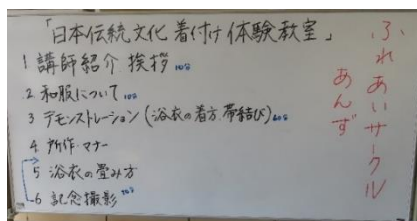
○ 特別支援教育三校交流会を実施しました

11月30日(火)に、佐々中学校体育館で、佐々小学校、口石小学校のそれぞれの特別支援学級の児童を招いて、小中学校による三校交流会を実施しました。初めにお互いの自己紹介を行い、次にみんなで取り組むゲームや活動の説明があり、みんなで交流しながら楽しく活動しました。本校生徒は事前に準備を行い、やや緊張しながらも、交流会が成功するようにリードし、司会進行や説明、各活動を行っていました。活動の中で小学生に優しく声かけをし、手をつないで一緒に活動しながら、両小学校との交流を深めることができました。



○ きもの着付け教室を体験しました

12月2日と3日に、2年生の家庭科授業として、“ふれあいサークル あんず”様にご来校いただき、「日本伝統文化 着付け体験教室」を行いました。



【生徒の感想より】一部抜粋

- 今日初めて和服を着て、思ったより着るときの作業が一杯あってとても難しかったけど、講師の方のおかげできれいに格好よくできてよかったです。他にも、和服はSDGsにも活用できてすごいと思いました。
- いつも着ない和服を着て、とてもワクワクしました。友達から「似合っている」と言ってもらえてうれしかったです。
- 自分は歴史が好きなので、なんだか江戸時代にタイムスリップしたような感じでうれしかった。和服も洋服もそれぞれに良い所があってそれぞれの良さをいかした生活をしたいと思いました。また着たいなと思います。
- ◎ どの生徒もとても楽しそうに、笑顔で和服の着付けに挑戦していました。とても貴重な体験となりました。対応していただいた“ふれあいサークル あんず”のみな様、ありがとうございました。

○ 人権学習、人権集会を行いました

12月1日(水)5,6校時に図書室と各教室をリモートでつなぎ、実行委員会が中心となって「人権集会」を実施しました。今年度の人権学習のテーマは「考えよう!『じぶん・なかま・くらし』」です。11月から各学年、各学級で、人権集会に向けて学級目標とこれまでの取組を見つめ直し、人権問題に関する学習を続けてきました。集会では、「日本の人権問題と『じぶん・なかま・くらし』」について実行委員からの発表があり、続いて各学級で「学級目標と『じぶん・なかま・くらし』」についてこれまでの学習を踏まえ、意見交流を行い、最後に各学級1分ずつ、学んだことを整理して発信しました。最後にこれまでの人権学習をふりかえり、人権標語を作成しました。人権学習は今回の人権集会で終わりではなく「始まり」と意識し、世界や日本の人権問題、私たちの地域・学校・学級の身近な人権について今後も継続して学び、考えを深めていきたいと思えます。



○ 生徒会役員選挙を行いました

12月7日(火)5,6校時に体育館と各教室をリモートでつなぎ、生徒会役員選挙立会演説会を行いました。会長(1)、副会長(2)に対し、会長候補2人、副会長候補8人の合計10人が立候補し、応援者と候補者による演説がありました。その後各教室で投票し、放課後に開票、翌日に当選発表が行われました。



どの立候補者、応援演説者も堂々と意見や考えを述べ、立派でした。投票も、各自でしっかり考えて投票しており、選挙管理委員会の活躍のおかげで素晴らしい立会演説会・投票となりました。今後の生徒会活動がさらに発展していくことを期待します。